

5
2013

主題 (2012/2013)

国際会長 Be the light of the world Share your blessings in love
「世を照らす光となろう」 「恵みを愛もて分かち合おう」

アジア会長 Years bring wisdom Action vitalize life with strength
「歳月はY'Sをワイズ(賢者)にする」 「行動が活力を呼び覚ます」

西日本区理事 Let Y'smen Light Shine before Others In the club, in the community in the world
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」

中西部長 Let's nurture Y's dynamic spirit!
「ワイズの活力を育てよう」

大阪クラブ会長 Let's spread the Y's spirit
「広げよう ワイズメンのこころ意気」

会長	北村 知三
直前会長	牟 大盛
副会長	清水 汎
	脇本 博
	森嶋 弘正
	豊島 利盛
書記	牟 大盛
会計	尾和 信孝
プリテン	松原 伸幸
連絡主事	藤岡 宏樹

【今月の聖句】

「だれでも高ぶるものは低くされ、へりくだるものは高められる。」

マタイによる福音書 23章12節

【5月例会プログラム】(LT・リーダーシップトレーニング強調月間)

とき：2013年5月14日(火) 19:00~21:00

ところ：徐園(肥後橋) YMCA会館ではありません 電話 06-6448-5263

会費：メン・メネット・ビジター・ゲスト・・・5,000円

HHのOBOG・YMCA関係・・・無料

司会 松原 伸幸

- 1. 開会の鐘 北村 知三会長
- 2. クラブソング
- 3. ゲスト・メネット紹介
- 4. 会長報告
- 5. 「日々の糧」斉唱・晩餐
- 6. HHリーダー会発足祝賀会
「リーダー会報告と活動方針などについて」
- 7. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
- 8. インフォメーション
- 9. YMCAニュース
- 10. 閉会の鐘 北村 知三会長

受付：清水民夫・脇本



4月例会での伊田さんと万並さん

【第2例会のご案内】

とき：2013年5月21日(火) 19:00~20:30

ところ：大阪土佐堀YMCA 6階 601号室(変更になることがありますので、ご注意ください。)

今月の誕生日：なし

メネットさんお誕生日：なし

ご結婚記念日：藤岡宏樹（3）尾和信孝（8）清水汎（11）清水民夫（22）牟大盛（30）

【聖句に寄せて】

宇野 義男

木々の若葉は萌え、花が咲き乱れる五月は、一年中でもっとも自然界に活気が満ちます。しかし、Y M C A初め様々な職場では、新年度の諸事業もスタートして緊張が解け、心身共つかれが出る頃といわれています。こうした中で一人ひとりの個性があらわになってきます。私たち人間は、自分の弱点を指摘されることをきらいます。自分を少しでもよく見せようとして、つい真実にそむく言動をすることがあります。だから、小さな失敗を隠そうとして、しばしば大きなあやまちをしでかしてしまう。ときには親切に忠告されただけでも、はげしく反発することがあります。

それは、ともすると自分自身を正しく見つめることを恐れているせいではないでしょうか。ごうまん、すなわち、うぬぼれは霧のように私たちを包んでしまい、人の本当の姿を認めにくくさせてしまいます。

たとえば、どんなに芸術的で壮麗なチャペルの窓を飾っているステンドグラスでも、外から見るだけでは本当の美しさを知ることはできません。しかし、一歩中に足を踏み入れるとき、何人もそのえもしれぬ色彩の調和に、ただ驚きの目を見張ります。

私たちはいろいろな形で多くの人たちと関係をもって生きています。真実を把握していないために、人への判断を誤ることがあり、知らず知らずのうちに人に悪感情を抱いてみたり、自分と気の合う人とだけつきあったりします。しかし、それでは人生の歩みにおいて重大なものが欠けてしまいます。他人に対する感情や信頼はあてにならぬことがしばしばあります。それゆえ、私たちは神より示された本当の道こそが、私たちの生活においてゆるがぬ基礎となることを憶えたいものです。遅きに失した私自身の自戒を述べさせていただきます。

【新任のあいさつ】

連絡主事 藤岡 宏樹

この度、大阪ワイズメンズクラブの担当をさせていただきます藤岡宏樹と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、1987年に入職し、今年で26年目を迎えます。大学生時代は、ユースボランティアリーダーを4年間させていただいておりました。

入職後は、青少年活動（現在のウエルネス事業部）を主に担当し、1992年から3年間、シンガポールメトロポリタンY M C Aに出向もさせていただきました。その後、1998年からこの春まで15年間、兵庫県川辺郡猪名川町にありますY M C A松尾台幼稚園、Y M C Aしろがね幼稚園にて、体育主任から園長までを務めさせていただきました。

この春より主に総主事室企画開発室室長として大阪Y M C A 5階本部に在籍しております。これから皆様にお世話になりながら共にY M C Aを支える、人々に寄り添えるY M C A人になれるように努力していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

<簡単なプロフィール>

生年月日：1962年1月27日生まれ（現在51歳）

結 婚：1998年5月3日

【4月出席状況】

4月出席状況		在籍	例会出席	アメイプク	メネット	ゲスト	ビジター	出席率	二献コ金ニコ
	正会員	16	12		1	5	1	75.0%	16,800円
	功労広義会員	2							
	合計	18	12		1	5	1		

4月例会の出席者

メネット：脇本真知子メネット

ビジター：長尾 巨メン（宝塚クラブ）

ゲスト：伊田洋子さん（手話通訳士）、万並由美子さん（手話通訳士）

高土雄輔さん（HHリーダー会）、勝矢千晶さん（HHリーダー会）

北村 弘さん（尾和メンご友人）

【クラブ役員会報告】報告者：書記 牟 大盛

日時：2013年4月16日（火） 18:30～19:00

場所：大阪土佐堀YMCA 601号室

出席者：北村会長・脇本博・石橋・村井・能勢・五条・條・藤岡・松原・牟書記・脇本真知子メネット

協議事項

1) 5月度例会：5月14日（第2火曜日） 開始時間を19:00～21:00とする。

（リーダートレーニング強調月間）

特別例会 「HHリーダー会発足祝賀会」と位置づける。

：「リーダー会報告と活動方針などについて」発表をしていただく。

場所：肥後橋 「徐園」 宴会形式

司会：松原メン・ 会費は@¥5000 -

（但し、YMCA関係スタッフ、手話通訳士は、無料招待とする。）

（今回は、HHリーダー会祝賀のため同会員も無料招待とする。）

2) 6月例会：6月11日：今期の「評価・計画」 司会：清水汎メン

3) HH支援事業の件

- 2013年HH国内キャンプ（8月9・10・11日）実施推進について

：4月16日 HH基金拡大委員会（クラブ会員・HHOBOG）実施

4) 2013年11月の大阪クラブ85周年記念事業の件（兼、実行委員会）

- 「創立85周年記念例会」は、2013年11月2日（第1土曜日）午後2時から土佐堀YMCA 903号室にて、11月例会として開催する。

- 創立例会の持ち方：パネルディスカッションの案などについて、尾和実行委員長のもと協議を進める。

- 聴覚障がい（HH）支援基金の残高の積み増しのFUNDについては、北村会長より「HH基金への献金のお願い」をブリテンへの毎月記載を進める

- 創立例会第1報を4月のブリテンに掲載済み、今後の広報について実行委員会にて協議する。

5) その他：

次期クラブ役員選任の件：石橋ルキ次期会長から、役員候補発表があり、来月例会で公表し、承認を得ることとする。

パサデナクラブ（IBC）ホームステイ受け入れの件

継続して、パサデナクラブからの候補者を選任中とのこと（脇本ICB事業委員長）
西日本区大会参加者の件：北村知三・石橋ルキ・豊島正利・清水汎・清水佐智子・牟大盛の6名参加予定

宝塚クラブ創立25年記念例会の件：

5月25日記念例会に北村会長、石橋ルキ次期会長が出席予定。

その他：5月18日（土）西宮クラブ65周年例会に牟書記参加予定。

6）プリテン編集の件：（松原委員長）編集方針の提案があり了承された。

B F 報告（尾和会計）

3月	新切手	1,600円	（清水汎メン）
	リストコイン	136円	（清水汎メン）
4月	無し		

【4月例会報告】

條 イサヨ

今回は主として手話通訳士の伊田洋子さんと万並由美子さんによるスピーチについて報告します。
伊田さんが準備した資料をもとに、話は万並さんが、手話通訳を伊田さんが担当して進められました。
テーマ「あなたの身近にいる隣人についてもっと深く知ってみよう。」

「聴覚障害者と手話通訳者についての理解」

聴覚障害者について

正しいかどうか考えてみて下さい。

問．聴覚障害者のコミュニケーション手段は手話です。

答． それは手話でしょ！・・・・

そうかな、手話だけかなあ・・・・×

正解は です。聴覚障害者は、手話を使っている人達ばかりではありません。

では、聴覚障害について少し学んでみましょう。

厚生労働省社会・援護局障害保険福祉部企画課による平成18年身体障害児・者実態調査結果より

1．障害の種類別に見た身体障害者数

総数3,483,000人

内部障害	1,070,000人	31%
視覚障害	310,000人	9%
聴覚・言語障害	343,000人	10%
肢体不自由	1,760,000人	50%

2．コミュニケーション方法

補聴器、人工内耳	69.2%
筆談、要約筆記	30.2%
読話	9.5%
手話通訳、手話	18.9%
その他	6.8%

不詳

5.9%

要約筆記は、以前はプロジェクターを使い、サインペンで手書していました。今はパソコンを使っています。

読話は限界があります。

例．たまごとたばこ（口の形が似ている）

読話するとき、口を一生懸命見て読んでいます。聴覚障害者に無理をしています。

普通小学校で学んだ人は、手話と殆ど出会わないで育ちます。この人たちが手話と出会うのは大学生になってから等大きくなってからです。万並さんが出会った人はアイドルの歌をおかあさんに通訳してもらって、翌日の学級の人たちの話題に入れました。話題が変わると無理でした。

自分がわからないコミュニケーション手段で話されているとき、他の人の動きについて動くこととなります。楽しめません。わかれば自分の意志で選べ、楽しめます。

聴覚障害者の中で手話を使う人は少ないということがわかっていただけましたか？

HHキャンプに集まって来られる聴覚に障害のある学生さん達のコミュニケーション手段はどうか？前述 から の他に発音方法に関連したサインのキューサイン（キュード）などがあります。

・手話通訳について

現在全国に手話通訳士は3064人（平成25年2月25日現在）大阪市内では46人います。手話通訳士の他に、都道府県登録の手話通訳者がいます。

1. 手話通訳活動における留意点

- ・ 基本的人権の尊重と擁護
- ・ 守秘義務の厳守
- ・ 聴覚障害者があらゆる場面で主体的に社会参加できるよう努める。
- ・ 手話通訳についての啓発
- ・ 健康管理
- ・ 技術の向上に努める
- ・ 対人援助

2. 手話通訳に対する配慮

(1) 環境を整える

- ・ 手話通訳者の言語の保障（英語 日本語）
通訳者にわかる言語で
- ・ 通訳しやすい環境（音響や通訳位置等）
- ・ 同時進行の作業（資料を見ながらの説明は見えない）
- ・ 事前資料の準備

(2) 精神的（集中力）肉体的（頸肩腕症）負担の軽減

- ・ 長時間の手話通訳を強くない体制
だいたい15分ごとに交替。20分が限度。

聞こえる子供はくり返し言葉を聞いて覚えていきます。ろう者は親が文字に書いて覚えさせます。助詞の使い方がわからないこともあります。日本語がわからないかもしれないということをわかってください。

携帯用のホワイトボード（小さなものでよい）を持っていると筆談に便利です。または筆

記できるものの準備を。

【2013年第2回聴覚障がい青少年支援基金拡大委員会議事録】 書記 牟 大盛

日時：2013年4月16日(火)19時～21時

場所：大阪YMCA会館6階601号室

出席者：(大阪クラブ)北村会長・脇本・藤岡連絡主事・石橋・條・五条・村井・能勢・牟・松原メン

脇本メネット

(HHリーダー会・通訳士)高土副会長・桜木さん・小山さん・北沢さん・ダンてつおさん

万並通訳士

協議事項：司会進行：牟大盛書記

1. 2013年8月9・10・11日(金 日)阿南海洋キャンプでのHH国内キャンプ準備の件

1) 案内文の準備事項について

・第1報作成：作成者と作成時期：

：5月連休明けを目途に、HHリーダー会で作成し、5月9日の第3回拡大委員会で提案する。

：それまで、YMCAと大阪クラブにて参加費用などの確定額を協議する。

・大阪YMCA主催・大阪ワイズメンズクラブ共催確認の件

連絡主事を通して大阪YMCAの正規事業として承認をいただく。

2) キャンプ参加対象の件

・中・高・大学生を対象とする、(小学生は「マイマイ」へ紹介したりする。)事を再確認した。

3) 募集・広報時期の件(担当者等の再確認)

・広報開始時期について：5月9日の第3回拡大委員会で第一報を作成し、同時に広報活動を開始する。

・募集開始と締め切り：募集はキャンプ2カ月前の6月、締め切りは夏休み前の7月20日前後を確認。

・募集対象：OBOGをはじめ、過去の新保さん等の支援を広く仰ぐことを確認。

聾支援学校など

HHリーダー会関係

西日本所在YMCA

その他

2. HHリーダー会と大阪YMCA新会員制度について(再確認)

：現在はYMCAのボランティア正式認定団体ではないが、大阪YMCAにリーダー会の発足の承認を受け、認定団体となるとのこと。

藤岡連絡主事から、そのためにもHHリーダー会会員の全員が、各自大阪YMCAのネット会員(年会費 3千円)となることにより、施設利用をはじめ各種行事へのリーダーとしての参加が容易になる旨、説明があった。

3. HHリーダー会主催「手話講座について」：5月14日の第1回講座は順延する方向との説明があった。

4. 次回第3回HH拡大委員会の開催日時について：5月9日(木)19:00～601号室。

【Y M C Aニュース】

「大阪Y M C A基本方針」「年間聖句」「年間讃美歌」が決定しました。

【2013年度 大阪Y M C A基本方針】

「大阪Yで時代を拓く！」
ひら

【年間聖句】

「兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。」
(ローマの信徒への手紙 12章 10節)

【年間讃美歌】

讃美歌 21 419番「さあ、ともに生きよう」

大阪Y M C A早天祈祷会(第241回)

奨励：正野 忠之氏 (ワイズメンズクラブ阪和部部長・河内ワイズメンズクラブ会員)

日時：2013年5月17日(金) 7:30~8:30

祈祷会(礼拝) 7:30~8:00

朝食会(軽食) 8:00~8:30

場所：大阪Y M C A会館 10階チャペル

会費：300円(軽食代)

創立記念礼拝(案)

日時：2013年6月1日(土) 13:00~16:00

場所：大阪Y M C A 10階チャペル 他

プログラム

【1部】 創立記念礼拝 13:00~13:45

【2部】 活動報告会

・「ユースワークとグローバルリーダーシップ」 14:00~15:00

・ユースからの活動報告 15:00~16:00

大阪Y M C A大会

日時：2013年11月30日(土)

詳細は後日となります。

【今後の行事予定】

今後の行事は、次のとおりです。積極的な参加をお願いします。

1. 西宮クラブ65周年記念例会・・・5月18日(土)14時~17時

於：日本福音ルーテル西宮ルーテル教会など

2. 宝塚クラブ25周年記念例会・・・5月25日(土)受付10:30 時間：11:00~15:30

於：宝塚ホテル 記念講演：細川佳代子氏 アトラクション：関学フラガール

会費：9000円

3. 第16回西日本区大会・・・6月22日(土)~23日(日) 於：名古屋能楽堂

参加希望者は、牟 大盛書記宛(090-8195-0914 fax 06-7397-3337)ご連絡ください。

【大阪ワイズメンズクラブ 85 周年記念事業「聴覚障がい青少年育成基金への献金のお願い」】

85周年記念事業実行委員長 尾和信孝

クラブ会長

北村知三

大阪ワイズメンズクラブは、社会奉仕活動の基幹事業として聴覚障がい青少年育成支援事業を、発展的に継続しております。今夏は国内HHキャンプを阿南で実施し、11月には創立85周年記念例会を開催いたしますが、この支援活動の更なる継続拡大のために、今年度100万円を目標として募金を行っております。

すでに、3,4人のメンバーから心のこもった献金をいただき感謝しております。

みなさま、今年度85周年記念行事を行う意味を深くご理解いただき、何卒皆様の積極的なご協力をお願いいたします。

募金金額	100万円
	一口1万円 3口以上お願いします
募集期間	2013年11月まで
振込先	三菱東京UFJ銀行 中之島支店
または 持参	普通預金口座 092-3826152
	口座名 大阪YMCA視聴覚障害青少年育成基金

【CSより】

献品は下記住所にお願いします。

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-5-23 : (06)6631-2169

【編集後記】

花粉症も峠を越し、いよいよ風薫る5月です。24節気では、立夏となります。夏は、立夏から立秋の前日までとされていますが、天文学的には、夏至から秋分の前日までとされています。中国では、夏は、火の神「炎帝」(赤帝)がつかさどるとされていました。ちなみに、春は木の神「青帝」(蒼帝)、秋は金の神「白帝」、冬は水の神「玄帝」(黒帝)です。光まぶしく、緑滴り、色鮮やかな季節であり、まさにワイズを輝かせる季節です。(編集委員：松原伸幸)